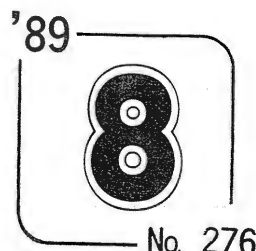




たまがわ



母と子の料理教室 (8月2日保健センター)

夏休みの勉強

お母さんのつくるハンバーグ どうやってつくるのかな?
子供の真剣な表情に 優しくほほえむお母さん。
夏休みは 家庭のことや山に海に学ぶことがたくさんある。
のびのびと感性豊かな体験をさせたい。

今月のページ

特集

- 人口1万人への課題……2~3
- ポンプ操法石川地区大会
献血協力者、
退任のあいさつ……4~5
- 非行防止弁論大会、
ふる里を想う……6
- 竜崎大豆団地、
フライト農業を考える……7
- シリーズ企業の姿
安田縫製玉川工場……8
- 第2回玉川夏祭り……9
- 公民館だより……10
- 夫婦で子育て……11
- おしらせ……12



お母さんはエライね！

無邪気に戯れる母子。世の中に怖いものがあったとしても母さんの胸がある。いつくしむ我が子は心の大きな支えだ。父もまた、健やかな我が子の成長に、生活の充実感を覚える。結婚は、『人』となる要件ではあるが、二世の誕生は、人生を大きく変える。

21世紀展望

人口一万人への課題

結婚

あなたにとって

大切なものは何か？

今、玉川村は一万人構想に向かって着々と諸政策を展開していますが、何といっても身近な皆さんの協力がなければ目標は実現できません。かといって実現へのスタートである結婚はそう簡単にできるものではなく、時代の背景が大きく左右していると思います。しかし、幸せをばぐむ家庭をつくることはだれもが望むことです。

家庭と仕事 どちらを取るか

本気で結婚を考えるとき、「家庭か、仕事か」の答えを出さなければなりません。果して、あなたはどうか答え、どの考えているのでしょうか。大企業だけしか、実施されていなかった週休二日制も、官庁に及び、近い将来日本全土に広まることはほぼ間違いないことです。

確かに、生活の支えとなる収入源は仕事にあります。そして、裏方にありながらそれが形となって社会に生かされるとき、その満足感は並ならぬ感動を引き起こす魅力があります。できるものなら、「一生続けたい」と考える人もないとは言えません。しかし、ここで考えておかなければ

なりません。生きる人間には限界があるということです。

もし、突然病気で入院してしまったとしたら、だれがあなたの面倒を見てくれますか？。生活に困らないだけの保障は当てにできても、やはり心配をかけるのはあなたです。そして、痛みも引けたころ、頭に浮かぶものは、これで良かったかという反省と家族への感謝ではないでしょうか。その意味では、病気というものは無駄ではありません。

答えを 用意しておけ

働き盛りの方には、どちらを取るにしても大変むずかしい問題ですが、いずれにせよあなたが結婚を考えるなら、どちらかの回答は用意しておかなければなりません。

夫婦に始まり

夫婦に終るのも人生

俗に「夫婦げんかは犬も食わない」と言います。けんかは一時的なもので、すぐ仲直りしたりするから、仲裁に入ったりするものではないという事です。あくまで、対等の立場から出る本音と本音がぶつかり合うけんかです。人間には家庭と仕事の二つの顔を持っていますが、短気は損気というように、仕事ではめったに怒ることはありません。それだけ、うっ積する不満が

水いらずの夫婦間に表われても、けっして不思議ではありません。そして、後味が誠に結構となれば……。

子の誕生から、さらに夫婦間のきずなが強くなり仕事への張りを感じ、日々の生活が充実してきます。家庭の中心はいつも子供であり、誕生と成長の喜びは、夫婦にとって何よりも愛しいものです。

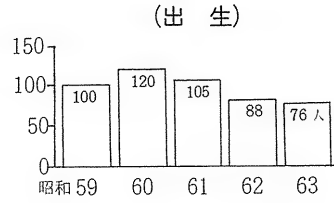
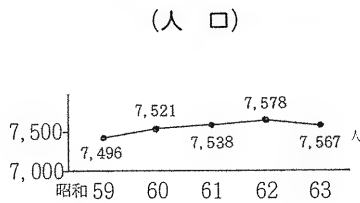
やがて子は、思春期をくぐり成人します。思春期の子と

接することは、大人にとって大変むずかしいものがあります。子供から大人への脱皮という心身の成長ですから、親の姿が直視される時期です。成人ということは、親に頼らぬ自立心を養わせなければなりません。そして、子供の結婚。子を育て終え、また二人の夫婦生活にもどる人生。夫婦というものを語るに、何といても、愛情はかかせません。それが人生の一番大切な支えであることも。



運動会の舞台裏

玉川村の人口と出生者数推移



亭主関白。今の世ではあまり好まれない夫婦像。それよりも結婚は「二人の夫婦をやりたい」と言うように、お互いの分担を決めるよりも、男女にかかわりなく、助け合う優しさが求められています。共働きは、お互いの社会参加を認めるうえで大切なものです。かといって、お互いの行為に甘えるのは禁物です。

長い人生の中で、病気というものはつき物です。お互いの愛を確かめあうのもこのときですが、周りからいらぬ心配をされるのもあまり結構な事ではありません。近い将来、「家庭か仕事」の結論も社会的に表面化することもかもしれませんが、夫婦の間でお互いの本音をぶつけあう一つの課題かもしれません。

ヨメではなく

二人の夫婦をやりたい



最悪の条件下で
やるのが消防ではないか!?

第35回福島県消防ポンプ
操法競技大会石川地区大会



優勝した竜崎分団と準優勝した中分団の選手団 (7月14日石川町民グラウンド)

優勝 竜崎分団

ポンプ車の部

準優勝 中分団

小型ポンプの部



前日の雨が残る石川町民グラウンドは、選手はもとより応援者の目にもわかる最悪のコンディション。しかし、開会式に臨んだ永瀬謙助石川支部長は「最悪の条件の中でやるのが消防ではないか!」と、意気消沈する選手団を激励。徐々に天候も回復し、汗ばむ陽気の中で、選手たちは応援者を前にキビキビした競技を披露した。

愛を分けて

ありがとう

7月11日の献血者

太字は400ミリリットル



- ◆竜崎公民館前 (七名)
鈴木信子 坂本豊一 渡辺梅代 鈴木重勝 小林節子 有我佳治 小林シノブ
- ◆東京精工(株) (三十九名)
目黒勝広 仁井田倉一 田子善治郎 桐生義正 小豆畑智 永林志郎 遠藤道義 皆川典久 小針悟 阿部由紀夫 設楽充代 遠藤利幸 吉田辰良 大竹初夫 池浦春美 佐藤和子 白旗正彦 八木沼涉 永沼喜一 鈴木忠雄 矢吹信子 野崎次男 大槻金市 岩谷清 大越トミ子 大川原はるみ 小林正和 大桃俊哉 相楽幸二 永山不二夫 迎喜

8/22 県中大会にそろって出場

七月十四日、石川町民グラウンドにおいて第三十五回福島県消防ポンプ操法競技大会の石川地区大会が開かれました。

この大会には、ポンプ車の部と小型ポンプの部に石川管内の五カ町村からそれぞれ一チームが参加、本村代表は、ポンプ車の部に竜崎分団と小型ポンプの部に中分団が出場しました。

開会式では、竜崎分団の湯沢真次さんが、選手を代表して力強く選手宣誓し、競技が開始されました。

この結果、本村の竜崎分団がポンプ車の部で優勝、そして、

中分団が小型ポンプの部で準優に輝き、両分団そろって来たる八月二十二日、小野町総合運動公園で開催される県中地方大会の出場権を獲得しました。

本領発揮は

これからだ!

優勝と準優勝に輝やいた竜崎分団と中分団の選手は、閉会式

が終わるやいなや、感動のあまり男泣きする光景が見られ、張り詰めた競技への意気込みが感じられました。

今回の大会は、最悪のコンディションだけにアクシデントも多く、練習には学べない貴重な体験をしたことと思います。しかし、県中大会においては、ぜひ今回の体験を含め練習の成果を十分に発揮されるよう健闘をお祈りいたします。

退任のあいさつ

玉川村社会福祉協議会
前福祉活動専門員 岩谷浩光

盛夏の候村民皆様にはいよいよよとご清栄のことと拝察申し上げます。

満十四年間に回顧いたしました。ますと、ようやくよちよち歩

当然玉川村においても、地域福祉の推進中核体として位置づけられた社協は、福祉増進をめざして各種の施策を実施いたしました。特に印象に残る主なものを拾ってみますと、まず会員制度の確立、執行体制の強化、福祉基金の造成、相談体制の充実、諸資金貸付制度の拡充、ボ

さて私こと去る六月三十日付をもって、玉川村社会福祉協議会福祉活動専門員を退任いたしました。

福祉の村玉川を期待して

きを始めた社協の幼年時代のころであり、当時は施設福祉が重視される時分でもありました。

しかし昭和五十年代後半からは、国県の福祉施策は在宅福祉へと大きく方向を転換し、年を追って諸施策が実現を見るにいたりしました。

ランティアの育成と活動推進などがあります。そして更に飛躍するための現実的な定款変更が実現し、社協の足腰は強化されたものと思われま

在任中は誠に微力ではありましたが、大過なく職責を全うし得たのもひとえに村民皆様の温



由 橋本静雄 鈴木義一 加藤進 小林規浩 矢部春子 車田喜和子 坂倉和男 宇都宮幹

◇須釜農協前(二十名)

佐藤市子 石森秀子 金沢知子 石井カネヨ 野内さと子 鈴木英夫 八木喜孝 溝井康夫 小原文子 塩沢正弘 榊枝広勝 関根正人 山田純子 武田幸子 大越和彦 吉村嘉安 塩沢直一 草野清憲 大越つや子 矢部玄幸

◇玉川畜産センター(十三名)

中山昇 石森定吉 野崎孝信 佐久間昇 須田正行 金子慎太郎 石森三勝 大越利男 阿部金四郎 石森博信 石森三男 関根広一 佐藤和彦

◇玉川村役場前(三十三名)

関根泰信 榎治子 吉田正 須釜信一 久保木徳雄 野口庄嗣 高原昭子 曲山知賀子 塩沢美代子 溝井陳彦 車田明德 丹内一彦 小針善栄 塩田敦 岩谷啓康 松本修一 車田清子 塩沢理博 岩谷勝雄 増子貞美 大越専 小針敬子 小針康敬 岡部勝良 森博 田家康宇 曲山孝夫 塩沢邦章 佐藤恵美子 車田ヨシ子 矢部照子 鈴木重治 遠藤豊子 合計 百十二名

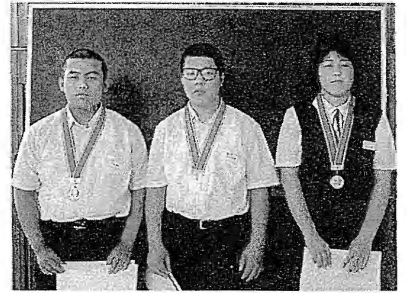
自分に負けない 強い意志をもて！

泉・須釜中学校で非行防止弁論大会

夏休みを前に青少年の非行が問題視される中で、日ごろの生活体験を通して考えた非行防止の意見を発表しあう、恒例の非行防止弁論大会が、このほど泉・須釜両中学校において開かれました。

この弁論大会は、西部防犯協会（仁井田保雄会長）と須釜地区防犯協会（境田孝意会長）が共催し、石川警察署（長沢厚夫署長）が後援したもので、泉中学校は七月十六日に、須釜中

校が七月二十日にそれぞれ開かれました。泉中学校では、例年一学期の終業式の後に行っていたものを、今回は父兄の皆さんにもぜひ聞いてもらおうと、日曜日の授業



泉中学校の上位入賞者（中央が井手君）

参観日に実施しました。弁士たちは、全校生徒に父兄を加えた大勢の聴衆者を前に幾分緊張したもの、自分の意見を堂々と発表しました。子供たちの考え方、そして、親に対する見方など家庭内の会話に出てこないだけに、真剣に聞き入る父兄の姿が印象的でした。



須釜中学校の上位入賞者（中央が有賀さん）

また、十一回目を迎えた須釜中学校の弁論大会は、各学級の代表七人が登壇し、中学生にふさわしい建設的な意見を発表しました。審査の結果、有賀裕子さんが、昨年に引き続き最優秀賞に選ばれました。なお、今回発表された十四人の作品は、友好都市である鹿谷

ふるさとを想う

ふるさとを離れて、瞬く間に20年が経ちました。殺伐とした都会に住み、公害等で健康を心

配する中、ふと思いつくことは、ふるさとのどかな田園風景です。豊かな緑、そして、阿武隈川の豊かな水のせせらぎ……。やがて空港が開港されようとしています。新しい企業が進出し、のどかなふるさとにも新たな活気が息吹いてきました。本当にすばらしい発展になることでしょう。しかし、木々が伐採され、山肌が削り取られることは、心なしか淋しく複雑な気持ちになります。

そして、時折ふるさとを思い出している「玉川音頭」を口ずさむのです。
♪ 春は桜の 中村池に
トビが舞います 歌います
かすむ小高は 菜の花盛り
バスはレンゲの 菜の花盛り
バスはレンゲの中をゆく
.....
望みわくわく
望みわくわく玉の川

牧歌的なこの歌は、私の心にひとときの潤いを投じてくれます。
豊かな自然を破壊することなく、自然の営みと企業活動が共に調和を保持しながら、更に大きな進歩と発展の途を歩んで欲しいと心から願っています。
東京都調布市 田井 なみ子
(東京玉川会会員)
萩生 曲山英夫さんの妹

郷へ文化交流の一環として、送られます。
入賞者は次のとおりです。

- 泉中学校
 - ※最優秀賞 「勇気を持とう」 井手 浩智 (三年)
 - ※優秀賞 「無謀な行動を見て」 河野 智哉 (三年)
 - 「一つの輪を求めて」 石井 由加里 (二年)
 - ※優良賞 小林 一哉 (二年)
 - 佐藤 真由美 (一年)
 - 阪本 洋子 (一年)
- 基準弁論 小林 真紀 (一年)
- ※最優秀賞 「一瞬をたいせつに」 須釜中学校
- 有賀 裕子 (三年)
- ※優秀賞 「心のふれあい」 矢 吹 勇 雄 (一年)
- 「二つの大発見」 阿久津 幸子 (二年)
- ※努力賞 塩 沢 唯 幸 (二年)
- 野 口 貴 美 子 (一年)
- 草 野 貞 道 (三年)
- 基準弁論 吉 村 弘 美 (三年)

開パ事後に

竜崎転作組合

14ヘクタールの大豆集団転作

昭和六十三年度の国営母畑総合農地開発事業により、竜崎地内の国道一一八号西側の農地が区画整理されましたが、その一面十四ヘクタールをこの事業の事後転作として、大豆の集団転作を実施しました。

み農業従事者の高齢化に加えて労働力の低下が懸念されます。そして、単なる労働力の軽減を図るために無駄な機械投資が目立ち、本来の機械導入の目的が達せられていないのが実情ではないでしょうか。

実施したのは、竜崎転作組合で、全作業を山小屋麦生産組合に委託しています。

この集団転作のねらいは、一つに大豆の基本技術を導入し、多収穫を実証すること、二つ目に集団で実施する土地利用型作物を導入することにより、地域の輪作体系を推進することですが、これらの作業を全面委託することによりその効果を最大限に生かそうとするものです。

つまり、農地の有効な活用はしたいものの、委託というものの抵抗感がまだまだ潜在している訳です。自分だけの農業というよりも、これからの地域農業を守るため、この集団転作で受委託農業の効果を実証することが本来のねらいと言えます。

受委託農業の

モデル地区に

農地の区画整理がされたものの本村の農業実態は、将来を展望すると、兼業農家の増加が進



順調に生育する大豆団地（竜崎地区）

フライト農業を 考える ⑤



(株)東京エーエムアール取締役
佐藤 正明 氏の講演会より

九位がスイートコーン。スイートコーンというのは関東、特に茨城から北海道へ運ばれています。

十位がきぬさやです。近畿圏あるいは九州産ですが、近畿圏というのは和歌山県の日高郡の地区（いんげんの産地）です。

以上の品目は、昭和六十一年の調査結果から上位十品目をあげてみました。

最近何が最も多くなりつつあるかと申しますと、『大葉』、大きな葉っぱですね。十番目のきぬさや、その次がミニトマト、みょうが、そして大葉、ミツ葉

フライトの中心は

豆類と葉茎類

七位は竹の子ですが、竹の子の産地で有名な京都へ、鹿児島産の竹の子がなんと一千トも送られてきているんですね。それが山城竹の子に……

八位がアスパラガスです。これはほとんどが北海道と九州産。両極端なんですね。これについては、立地の適正を

考えながら後でお話をします。

なぜかと言いますと、実は豆の産地がほとんど花の方に変わっているんです。鹿児島県の開聞地方に池田町という所があります。かつては豆の大産地でした。それが二、三年の間に猛烈な勢いで豆が減産して花に変わっているんです。同じように和歌山県の御坊市と日高町にも言えます。両地域とも宿根カスミンウに変わっています。

両地域とも私は仕事の関係でたびたび訪れています。あまりの変化にあぜんとする関係者も少なくありませんが、ある意味では先見の目があったと私なりに評価しています。

しかし、日本全体では、豆の減産ムードから、バランスがとれていないんですね。そして、ミツ葉、かいわれ、レタス、セロリ、ターサイ、パセリ、ニラといった葉茎菜の中からぜひ穴場を見つけてほしいと思います。

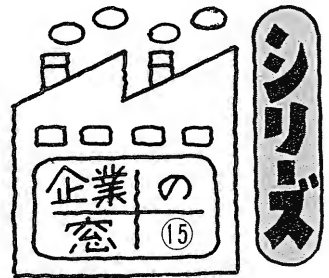
後でもうすこし金額など具体的なお話しをしたいと思います。産地の動きを見ますと、豆類と葉茎菜が今後のフライトの中心になるだろうという考えがします。

地域活性に貢献する 吉区の誘致企業



株式
会社

安田縫製玉川工場



代表取締役
安田 稔

会社の概要

所在地	玉川村大字吉字 上ノ入70番地1
業種	縫製業
従業員数	15人(男1人、 女14人)
創立	昭和56年5月

安田縫製は、昭和四十六年十月に創立。本社を須賀川市大東地区に置き、昭和五十六年に玉川工場が設立されました。

現在の玉川工場の建物は、吉区の集荷所でしたが、当時はほとんど使用されておらず何か有効な活用はないものかと考えた区民の方が、パーツ工場の進出を予定していた安田社長へ紹介したところ、現状の建物を生かして充分対応できるとの意向から、地域活性の期待を荷う吉区の誘致企業として進出したいきさつがあります。

その後、昭和六十年には、青森県浪岡町の誘致企業として進出。また昨年は、大東地区に配送センターを設立しました。さらには福島空港の開港に先立ち、千歳空港から約一時間の伊達市工業団地の誘致企業として進出しており、八月一日から本操業

に入ります。現在、総従業員数は五百人となり、着実に躍進を続けています。

国内ブランドの 高級スカートの

製品は、イトキン、オンワード樫山、レナウンといった国内有数ブランドの高級スカートを中心に取り扱い、裁断からプレス、配送まで一貫して行われ、月産十五万着を全国の高級デパートや専門店へ納入しています。

その中で玉川工場は、本社のパーツ工場として十五人の従業員で裁断から縫製までを受け持つ操業内容となっております。

現在は、コンピュータの導入により省力化を図り、ファッションのトータルメーカーとして内容の充実に努めるとともに、



吉区集荷所を改装した玉川工場

「責任 創造 感謝」を社訓に掲げ、全社員一体となって常に躍進を目指しています。

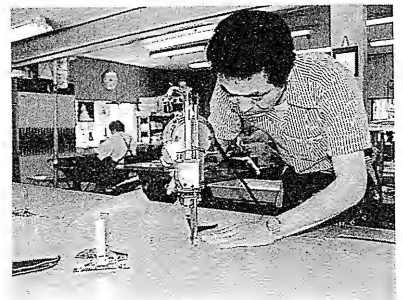
ただいま

従業員募集中

福利厚生としては、全社員による花見や納涼祭、そして忘年会などのほか、毎年社員の慰安旅行を実施していますが、昨年はホンコン・マカオの旅を実施するなど、社員の親睦を深め、魅力ある環境づくりに努めています。

ただいま玉川工場では、従業員を募集しています。裁断士一名、縫製工若干名となっております。

次回は
(有)加藤化工です



裁断士を募集しています

8/13日 夏祭り たまかわ集まらねんみ 玉川に集まる

「たまかわの夏はおもしろい」。そんな願いを込めて玉川村商工会青年部の皆さんが、郷土の活力と魅力を生み出すと始まった『玉川夏祭り』も、今回で二回目を迎えます。二十一世紀の新しい歴史が始まります。皆さんが主役となって盛り上げていただきたい、夏の一大イベント。さて、今年の夏はどんな思い出をつくるのかな。お父さんお母さんの手を引いておいでよ。大人だって楽しめるよ。今年の花火大会もすごいぞ！

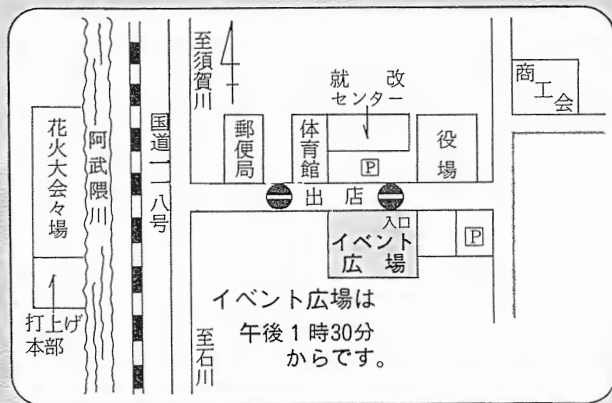
今年のイベント

午後1時30分から

- ふわふわコアラ（子供遊具）
- うなぎつかみどり大会
- ジャンケン大会
- 金魚すくい大会
- 梅ぼし（種）とぼし大会
- 青空市
- ピアホール

午後7時30分から

- 第4回花火大会
- 花火大会図画コンクール(小学生)



主催：玉川村商工会青年部

後援：玉川村商工会、玉川サービスチェーン、玉川村

※雨天の場合は、14日(月)になります。

8月1日

川辺郵便局が 玉川郵便局に

永年地域の皆さんに親しまれてきた川辺郵便局が、八月一日から行政と同一地名の玉川郵便局に変更になりました。今後ともよろしくお願いいたします。

新局長に

あべ 安倍さん



六月三十日付で高橋兼之局長（川辺）が退職され、後任に、安倍孝局長（郡山市）が就任しました。前局長同様に、よろしくお願いいたします。

（玉川郵便局）

待望の

ナイター設備完成

村民グラウンド

平成元年度の重点事業である村民グラウンドのナイター設備建設が、六月から急ピッチで進められ、このほど完成し、八月七日から使用が開始されます。

総事業費は三千六百万円。車田建築設計事務所(須賀川市)が設計、福島県電気工事株式会社(郡山市)が施工しました。村民グラウンドの入口側に、六基の照明塔が設置されています。

使用種別で

減免されます

一般の使用料は

1時間当り3千円

一般団体の夜間使用料は、一

時間当り全点灯で三千円、三分の二点灯が二千円となっています。また、一時間未満の場合は、三十分単位として一時間の半額となります。

なお、村が主催、共催する行事や、教育課程に基づく学校行事、また、村内のスポーツ団体が使用する場合は、全額免除。また、村が後援する行事や村長が相当と認める場合には、半額に減免されます。

明日へと続く 私たちの道

建設省では、昭和61年から8月10日を「道の日」として道路の意義、重要性に対する国民の関心と道路愛護の精神を高めるため、さまざまな行事が実施されています。

8月10日は、大正9年に我が国で最初の道路整備についての長期計画である第1次道路改良計画が実施された日、8月が「道路をまもる月間」でもあることから、この日が選ばれました。生活に深くかかわる道路を、もう一度見直してみてください。

8月10日は『道の日』

8月の公民館行事

- 6日(日) ・第18回少年球技大会
玉川一小グラウンド
- 7日(月) ・ママさんバトミントン
教室④ 村体育館
午後 2:00 ~ 4:00
- 8日(火) ・須釜書道教室⑤ 須釜
公民館午後 7:00 ~ 9:00
・少年ふるさと運動③
- 9日(水) シ ④
- 10日(木) シ ⑤
・泉書道教室⑤ 就改セ
ンター午後 7:00 ~ 9:00
- 18日(金) ・少年ふるさと運動⑥
野外研修
- 22日(火) ・須釜書道教室⑥ 須釜
公民館午後 7:00 ~ 9:00
- 23日(水) ・高齢者教室④
「健康な体・健康な歯」
講義…役場住民課
泉教室 就改センター
午前 9:30 ~ 11:30
須釜教室 須釜公民館
午後 1:30 ~ 3:30
- 24日(木) ・泉書道教室⑥ 就改セ
ンター午後 7:00 ~ 9:00

三チームが

県民スポーツ石川地区大会

県中大会に出場

第四十二回福島県総合体育大会の県民スポーツ石川地区大会が七月九日、石川町民グラウンドなどで開かれました。

残りました。このことから、来たる九月三日(日)に田村郡内の開場で開かれる県中地区大会に、小高家庭バレーボールチームと玉川バトミントンクラブのA・Bチーム(卓球チームは都合により辞退)が出場することになりました。

この結果、壮年ソフトボールチームは惜しくも上位入賞できませんでしたが、残る三種目において、一・二位に輝く成績を

県中地区大会においても、鍛え抜かれた力と技を存分に発揮されることをお祈りいたします。成績は次のとおりです。

▼家庭バレーボール

- ①荒町D(浅川)
- ②小高(玉)

▼卓球

- ①平田B
- ②玉川
- ③平田A

▼バトミントン

- 川
- ③中野・母畑(石川)
- ①玉川A
- ②玉川B
- 石川B



訂正のおおわび

十ページの村民グラウンドナイター設備の完成の中で

「使用種別で減免されます」の文章内容が間違っていました。

次のとおり訂正しておわびいたします。

「村が主催若しくは共催する行事、また、その他村長が相当の理由があると認められた場合は、全額、または二分の一に減免されます。」

なお、印刷文章は夜間照明以外の村民グラウンド使用の場合です。

年金 国民年金の加入 手続きをしましょう

国内に住所を有する二十歳から六十歳までの方は、公的年金に加入しなければなりません。被保険者は、職種などにより、第一号被保険者・第二号被保険者・第三号被保険者の三種類に分けられます。

第一号被保険者は農業や自営業などの方、第二号被保険者はサラリーマンやOLなど被用者年金保険（厚生年金保険や各種共済組合）の方、第三号被保険者は第二号被保険者により扶養されている配偶者の方になります。

加入の手続きは、国民年金として第一号・第三号被保険者が住所地の市役所または町村役場

に、第二号被保険者については被用者年金保険として会社等の事業主が行います。

また、一度加入の手続きをしても本人や扶養している者の職種などに異動や変更があったときには届出が必要です。



先日（四月十日）、亡くなった作家の阿佐田哲也氏は、ナルコレプ

居ねむり病

ですが、数千人に一人と意外に多い病気です。

日中の睡眠発作以作に、入眠時幻覚（寝入りばなに「枕元に人が現れた」など幻覚を訴える）、情動性脱力発作（驚いたり、笑

ったりしたときに腰が抜けたようになる）などの症状もみられます。

会議中や授業中、仕事をしていて眠ってしまったりするので、怠け者だと誤解されがちです、隠れた患者も多いといえます。

精神科か神経内科を訪ね、睡眠時の脳波を調べてもらいます。ナルコレプシーなら「レム睡眠」急速な眼球運動が起っている睡眠のこと」が普通の人と同じが、不規則に現れ、診断は簡単、この病気とわかれば薬物療法があります。

夫婦で子育て

16

東京都立大学教授
詫摩 武俊

私たちは、自分や他人の動機に関心をもっています。「なぜ、こんなことをしてしまったのだろう」という形で、疑問が提起されます。自分のしたことについては、あの理由もあつたがこの理由もいくらかはあつたやうだと、ある場合は細かく分析的に、他の場合にはもつと総合的に考えることができます。

ところが他人の行動の推測にあたっては、かなり独断的に、勝

手なことを言いがちです。「あの人はひとりっ子だから……」、

固定した見方をしていませんか

「あの人の母親は継母だから……」、「何々県の出身だから……」などと割り切った解釈をしています。固定観というのはいくつ子相互間の違いは大きく、「ひとりっ子だから」という理由で説明しても当たらない

もたくさんいます。しかし、この人たちに必ず共通に認められる特徴はあるのでしょうか。ひとりっ子は、言うまでもなくきょうだいと遊んだり、けんかをした経験をもつていません。親をはじめとするおとなと接することが多くなります。そのため

場合もたくさんあるのです。

固定した見方は、「あの人が〇〇大学に入学できたのは、こういうことがあつたのだ」というようにも使われます。相手をやや低く見ている場合もあれば、その逆のこともあります。人間行動の多様さ、微妙さに気がつくこともなく、「あの人はこれだから、こうするのだ」と単純に割り切ってしまうところが問題があります。

そして、このような単純で固定化した見方ばかりしている人の人間観は、実に貧弱であることが多いのです。「なぜ」という質問に自然科学の領域では、明快な説明のことができることがよく

あります。しかし人間の心はもっと奥の深いものです。単純に割り切つて考え、そう思い込んでしまえば、それ以上の深味は分からなくなつてしまいます。

親たちの話題の選び方、考え方を通して、子供の人間を見る目は発達していきます。親が固定した見方をすれば子供もそのように、親が柔軟な目を持ち、人の心の動きの多様さを知つていけば、子供もそのようになつていくことが多いのです。



お知らせ



クイズ好き

開成山に生まれ!

8/19 ふるさと創生
ウルトラクイズ大会

ふるさとふくしまにちなんだクイズ大会が、郡山市開成山陸上競技場サブグラウンドで、開催されます。家族そろって参加下さい。

今月の納税

国民年金保険料 八月分
村民税 第二期
国民健康保険税 第二期
納期限は八月二十五日(金)までです。忘れずに納めましょう。

期日 8月19日(土)正午〜午後1時まで受付

場所 開成山陸上競技場

内容 ふるさとふくしまにちなんだクイズ方式

参加資格 小学生以上

表彰 優勝 ふるさと旅行ギフト券(十万円相当)

その他 雨天でも実施 ラジオ福島番組で生放送

詳細は役場企画課まで
☎(57)3101

在宅当番医変更

八月と九月の在宅当番医が、次のおり変更になりましたのでお知らせします。

変更後
8月27日 務川医院(石川町)
9月10日 味原医院(玉川村)

お誕生おめでとうございます



(6月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
蒜生	真弓 翔太	靖 信
中	小針 かずみ	美智子
南須釜	真野 目宏美	真 一
〃	国井 健太	孝 一
〃	草野 結実	力
北須釜	瀬谷 拓也	武 寿
〃	草野 祐司	光 徳

おくやみ 申し上げます

(6月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川辺	矢部 丑五郎	88	正 雄
南須釜	猪原 フユ	87	忠 夫
〃	阿部 徳太郎	88	幸太郎
吉	大和田 ハヤ	68	勝 利
山小屋	石森 寅蔵	66	敏 春

寄付 ありがとうございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記
・南須釜の阿部幸太郎さんから

- ・山小屋の石森敏春さんから 一万円
- ・吉の大和田勝利さんから 二万円
- ・南須釜の国井長吉さんから 二万円
- ・竜崎の小林徳清さんから 二万円
- ・吉の森博さんから 二万円

(村社会福祉協議会)

8月の健康ごよみ

11日(金) 乳幼児健康相談
保健センター
午前 9:30〜

〃 乳幼児健康診断
保健センター
午後 1:00〜

22日(火) ツベルクリン
保健センター
午後 1:30〜

23日(水) ツベルクリン
須釜公民館
午後 1:30〜

24日(木) ツベルクリン判定
及びBCG接種
保健センター
午後 1:30〜

25日(金) ツベルクリン判定
及びBCG接種
須釜公民館

9月

8日(金) 乳幼児健康相談
保健センター
午前 9:30〜

〃 乳幼児健康診断
保健センター
午後 1:00〜

村のようす (元年7月1日現在)



1,586戸 (+1)



7,566人 (-2)



3,760人 (+2)



3,806人 (-4)